

「学ぶ喜び」、「わかる楽しさ」を実感し自ら学ぼうとする姿勢を作って行くことに本来のねらいをおいている。県からの加配もいただき小中連携学力向上事業にも取り組んでいる。

【質問】生徒の読書活動にも重点を置いていないと伺っているが、生徒の読書、学習に充分応じるだけの蔵書が整っているのか伺いたい。

【教育長】小学校二校と中学校三校で不足している。今後学校図書館標準を達成するよう計画的に整備して行きたい。

乳幼児医療について

【質問】現在小学校4年生まで対象に無料化が実施され喜ばれている。一年に一年の無料化では同一家庭のみ対象であり、市民からは不公平との声も寄せられている。来年度一気に6年生までの無料化を考えていただきたい。

【市長】交付税の減額など一段と厳しい財政状況であり、計画どおり22年度として行きたい。

【市長】いま社協以外の事業者が介護事業に参入している中で、社協の会長を市長でなく他の人で運営することでお互いが協力し合い、それぞれ切磋琢磨しサービス向上をして行くことが必要であり、結果的に介護を受けられる人にとって、良かったと思われるようにすることが大切であると考えている。



新しく移転した飯山市須多峰介護センター

介護保険第4期見直しと計画の策定状況

【質問】市町村が保険者である介護事業の第4期が来年4月から始まるが、保険料、介護受給者、介護給付、高齢者人口の推計について



離乳食教室（保健センター）

寺まち遊歩道と城山公園の管理について



渡辺吉晴議員

【質問】桜の名所として市民にも親しまれている城山公園も、老木が目立ち市行政としても整備を進めているが、遊歩百選にも選ばれた寺まち遊歩道と共に、自然豊かな趣のある魅力的な観光資源と考えるが、この環境を常に保ち何時だれが訪れても美しい公園であり、また遊歩道とすべきと

の検討状況、見直しについては。

【部長】18人で構成されている検討協議会で計画策定を協議している。8月7日第1回の会議で高齢者推計人口について承認頂いたところであり、H18、19年度の給付状況をいま分析中であり、その状況で介護人口、施策予測を行い、その上で介護供給量を予測の上で計画策定を決めていきたい。H21年1月までには検討会議で決定して行きたい。

【部長】18人で構成されている検討協議会で計画策定を協議している。8月7日第1回の会議で高齢者推計人口について承認頂いたところであり、H18、19年度の給付状況をいま分析中であり、その状況で介護人口、施策予測を行い、その上で介護供給量を予測の上で計画策定を決めていきたい。H21年1月までには検討会議で決定して行きたい。

【部長】18人で構成されている検討協議会で計画策定を協議している。8月7日第1回の会議で高齢者推計人口について承認頂いたところであり、H18、19年度の給付状況をいま分析中であり、その状況で介護人口、施策予測を行い、その上で介護供給量を予測の上で計画策定を決めていきたい。H21年1月までには検討会議で決定して行きたい。

水田減反は農家の生活が成り立たない

【質問】減反の声を政府に強く要求すべきでは。

【部長】市民の声は十分承知している。声はしっかりと関係機関に伝えていく。

考えるが。

【市長】城山公園については、しっかりと史跡をつくり飯山城はこのような城であったと広く皆さんに知ってもらい、寺まち遊歩道と共に大きな観光資源として生かして行きたい。また常に美しい景観を保つて行くには、地域の皆さんを含め話し合って管理方法等を進めて行きたい。

自主防災組織と防災訓練について

【質問】国の内外において、地震及び風水害により大きな災害が発生しているが、飯山市においては自分達のものには自分で守り災害を最小限に食い止めるために、自主防災組織づくりが進められている。

現在62地区で組織づくりがされているとのことだが、高齢化が進みつくりたくてもつくりえない地区もあるが、このような地区に対してどう考えているのか、また防災訓練はどの様にされているか。

【市長】防災組織づくりは引き続き強化して行き、高齢化が進み組織づくりが困

新幹線のグレードアップについて



沼田喜一議員

- 1 市道7-1-14号橋梁及び関連事業について
- 2 北陸新幹線飯山駅及び関連事業について



新幹線トンネル工事が進む（飯山・上倉地区）

難な地域は住民と話し合っ

【市長】富倉・分道地区は大災害に対処するため、ヘリポートを考えており、訓練については年に一度は各地区で執り行うように話し合いを持つて進めたい。

石田市政前期二年の評価と後期二年の取組みについて

【質問】前期二年の市民評価は高かったが、後期二年をどのように考えられているのか。特に新クリーンセンターの遠距離による経費はどのように考えられているか。

【市長】後期二年は、工場誘致を進め若者の定住を図り、農業及び観光等にも力



建設が進む新クリーンセンター（岡山・藤沢地区）

全国一斉学力テストについて



竹井政志議員

【質問】文科省は今年4月に実施した全国一斉学力テストの結果を発表した。正答率の高い県と低い県が固定化し、その差の大きさも目立っている。この結果は昨年とほとんど変わらない。また、「結果に問題がある」という分析の仕方もある。このように活用していくのか。

【教育長】子どもたちの学力実態把握、指導改善、学校支援の資料として活用していく。来年度も学力テストに参加する。

平和学習派遣事業について

【質問】原爆投下から63年

を入れ、まちの活性化を新幹線に合わせ考えて行きたい。ゴミは各自で分別をしつかりやってもらい、運搬経費の削減をはかっていきたい。

社会福祉協議会の民営化を言っが？



高橋正治議員

【質問】社会福祉協議会の基本要項の中で、「地域における住民組織と公と私の社会福祉事業者によって構成される住民の福祉活動の組織化、社会福祉を目的とする事業の連絡調整及び事業の企画実施を行う公共性を有する組織である」と明記されている。

もともと公共性の高い民間団体である。それをあえて民間を強調することで、公としての役割が弱まり介護事業等におけるサービス低下が心配されるが、その点についてどう評価しているのか。

目を迎えた広島平和記念祭に中学生6名を派遣したことは、石田市長が憲法9条を守る立場を一貫して主張してきたことを行動で示したものの、中学生が戦争の悲惨さと平和の大切さを学ぶという平和学習派遣事業の実施は評価に値する。来年度も実施の方向であるのか。

【市長】平和の大切さをすすめていく。

【教育長】来年度も続ける。夏休みの一つの行事として終わらせずに日常の授業の関連や発展として位置づける。



広島平和記念祭への参加報告（市長応接室にて）